

<令和7年度教育活動等に関する評価アンケート 集計結果>

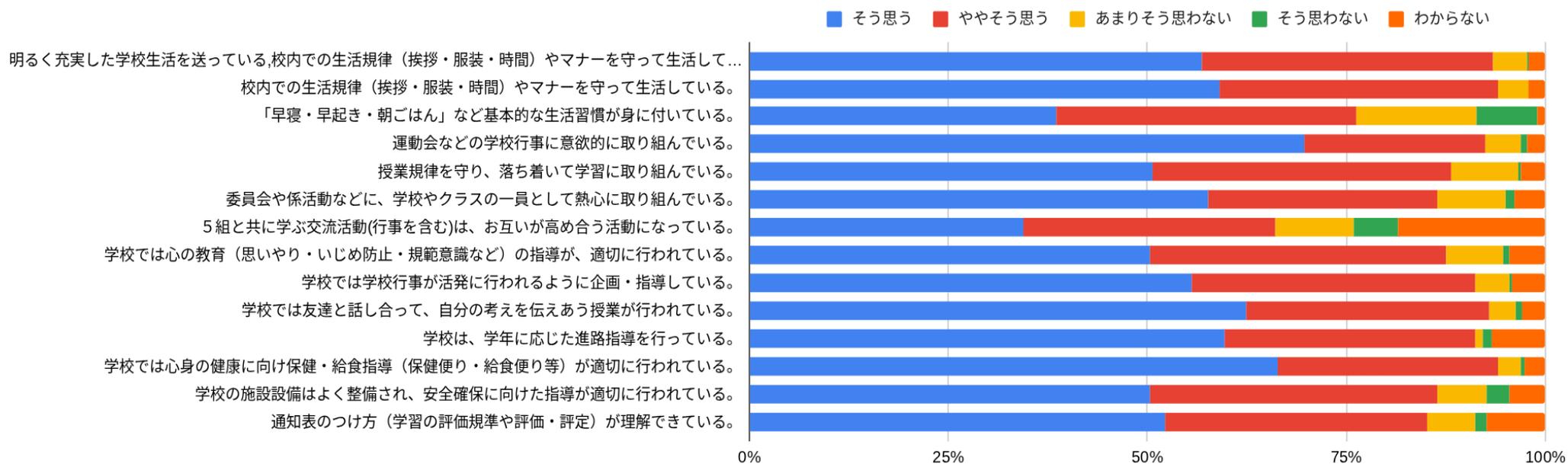
年末に実施いたしました学校評価アンケートへご協力いただき、誠にありがとうございました。このアンケートは、本校の教育状況を客観的にとらえて、教育活動を進めるための資料とさせていただくとともに、学校づくりを進めるうえで、保護者や地域の皆様、教職員が協力する契機とすることを目的としています。

今年度も昨年度に引き続きオンラインで実施し、106名(約3割)の皆様にご協力いただきました。ご多忙の中、ありがとうございました。生徒の学校生活について、「明るく充実した学校生活を送っている」との肯定的評価は、生徒自身が93.5%、保護者も84.9%と高い評価をいただきました。生活規律やマナーについても、生徒94.0%、保護者90.5%に肯定的な評価をいただいております。落ち着いた学校生活が維持されていることが確認できました。学校行事については、生徒の92.4%が「意欲的に取り組んでいる」と回答し、保護者も94.4%に肯定的に評価をいただいております。運動会をはじめとする各種行事が、生徒の主体性を育む有意義な機会となっていると考えます。授業や学習指導面では、生徒の88.3%が「授業規律を守り、落ち着いて学習に取り組んでいる」と回答し、保護者からも84.9%の肯定的評価をいただきました。

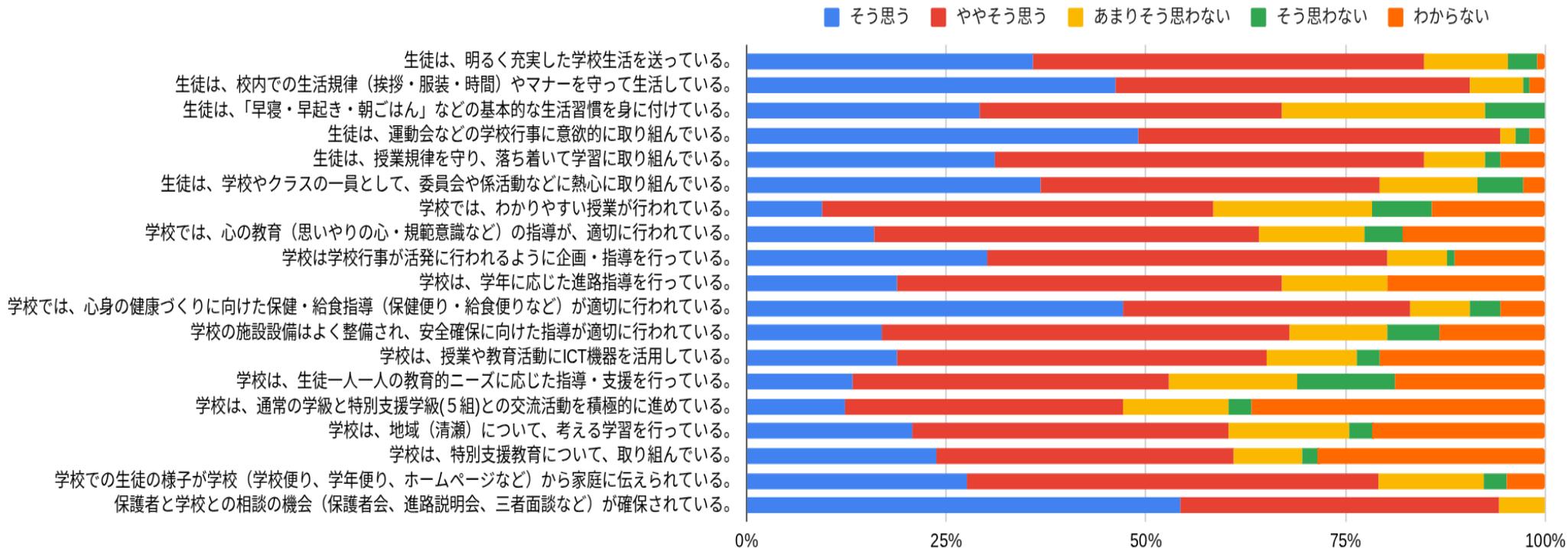
一方で、課題も見えてまいりました。基本的な生活習慣の定着については、生徒76.2%、保護者66.9%にとどまり、家庭と連携した継続的な指導が必要と考えます。また、ICT機器の活用については保護者65.1%にとどまり、今後もさらなる効果的な活用方法の検討を進めてまいります。さらに、通知表の評価基準の理解については生徒85.1%となっていました。100%を目指したさらなる説明の工夫が必要と考えます。

今後も、生徒一人ひとりを大切にされた教育活動の充実と、保護者・地域との連携強化に努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 生徒アンケート結果



2 保護者アンケート結果



3 自由記述欄の意見を受けて

<環境・整備について>

・トイレの悪臭、下水設備等学校設備の改修を求める声が多数ありました。創立60年ということもあり、校内には不具合がみられる箇所が複数あります。保護者の方からの要望が上がっていることも踏まえて、市に修繕要望を出してきたいと思えます。

<部活動について>

・部活動の種類を増やしてほしいという声がありました。働き方改革推進の流れもある現状、現状の部活の存続も困難を伴っているため、これ以上部活動を増やすことは難しい状況です。テニス、水泳は拠点方式が進み、清瀬五中での実施となっています。年度当初にお知らせを出しますので、希望があれば申し出をお願いします。

・再登校が大変だという意見をいただいています。通常、水曜日に職員会議がある場合には再登校となっておりますが、水曜日には放課後学習教室を実施していますので、こちらを活用して頂ければと思います。

<学習指導について>

- ・動画授業の導入について意見をいただきました。不登校や感染症による長期欠席の場合で希望があった場合に授業の様子をGoogle Meetで配信しています。
- ・補習授業の実施希望がありました。長期休業中や、各学年定期考査前等に希望制で開催をしています。ぜひご参加ください。

<生活指導について>

- ・夏の登下校について熱中症への不安で意見をいただいています。二中では運動会シーズンから9月末まで体育着登校を許可しています。冷却グッズの活用については電子機器類を除いておおむね許可しています。バスでの登校は学校に相談をしてください。

<学校行事について>

- ・定期考査について2日間の実施に多くの声をいただきました。ここ数年、学期末テストは2日間で実施をしています。理由としては、主に、美術の試験は実施していないことと、給食提供するための2点です。12月の三者面談の際にも多くのご家庭から意見をいただいていますので、検討事項にさせていただきます。

<Home&Schoolの活用について>

- ・ペーパーレスの観点からもHome&Schoolをより一層活用して電子でのお便りの発行を進めていきます。

<その他>

- ・通常学級と5組の関わり方について意見をいただきました。教員間で話し合いを行い、可能な場面で交流をしています。昨年度まで給食は通常学級で一緒に食べていました。今年度は5組の人数増加もあり、給食準備を自分たちで行うようになっていきます。給食時の交流はなくなりましたが、学年行事、集会等では引き続き交流をしています。
- ・その他、ここでは挙げてはいないご意見についても校内で共有させて頂き今後の教育活動の改善に生かしていきたいと考えています。